

中大脳動脈未破裂脳動脈瘤の治療のために受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

中大脳動脈未破裂脳動脈瘤に対するコイル塞栓術とWEB塞栓術の治療成績の比較、検討

【研究の背景と目的】

低侵襲治療である血管内治療は、脳血管領域においてもデバイスの進歩により急速に普及しています。未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術は多くの施設で行われていますが、長期の治療成績については十分なデータがありません。中大脳動脈瘤を含めた分岐部動脈瘤に対して 2018 年から WEB (Woven EndoBridge device) が使用されるようになっていますがコイル塞栓術と WEB 塞栓術を比較したデータは非常に少数です。そこで今回の研究では当院でコイル塞栓術または WEB 塞栓術を行った中大脳動脈未破裂脳動脈瘤の患者さんのカルテを調査して長期成績を比較、検討します。

【対象となる方】

2018 年 1 月から 2023 年 12 月までに中大脳動脈未破裂脳動脈瘤に対して血管内治療を受けた患者さんで施行後 3 ヶ月以上の経過観察が可能であった方

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

性別、年齢、既往歴、喫煙歴、動脈瘤サイズ、動脈瘤部位、術後MR I 所見（虚血病巣の有無）、血管造影検査所見、周術期合併症の有無（血栓塞栓性、出血性）、3 ヶ月後の状態
なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日（2024 年 5 月 21 日）から 2025 年 3 月 31 日まで実施され、22 名の患者さんが対象となっています。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は学術誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 鈴木亮太郎（学内講師）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 担当者：鈴木亮太郎（学内講師）

電話番号：048-965-8682（医局直通） 受付時間 平日 9時～14時

以上